

岐阜にもJを!!

直撃インタビュー

この地から!この力!

もり やま やす ゆき

森山泰行選手 (FC岐阜)

～人と人との強い
つながりを求めて～



サッカーとの出会い

小1のとき、サッカー少年団に入っていた近所の友達に誘われて、グラウンドに出かけたのが最初です。それまでやったこともなかったのに、そのときゴールを決めることができました。**自分が蹴ったボールでゆれるネットを見て、「きれいだ」と感動したことを、今でも覚えています。**

喜びと苦しみ

思うようにプレイできないとき、けがのためにグラウンドに立てないときなどは、とても苦しいし悩めます。反対に、いいプレイができたとき、試合に勝ったとき、仲間とやりとげたという思いになれば、大きな喜びを感じます。**喜びと苦しみをくらべれば、苦しみの数の方がずっと多いので、その分楽しくサッカーをやろう**という努力をしています。

『FC岐阜』にかける夢

地域に根付いた強いクラブチームを作るのが夢です。そのために、うまくなりたいたいと思っている誰もが自然によいサッカーを覚えられるような、新しいサッカー環境を作りたいと思っています。また、クラブから巣立って社会へ出たとき、様々な場所で活躍できるような人を、サッカーを通して育てていくことも、自分の役割だと考えています。**一言でいうと、「サッカーを通じた人づくり」**ということです。



普段から大切にしたいと思っているのは、**思いやり、人とつながり、感謝と尊敬の気持ち**を忘れないということなんだ。もちろん、**ただかう気持ちは**何より大事にしているよ。

みんなへのメッセージ!



自分が何をしたいのが、夢をもて!ゲームばかりしていないで、外で思い切り遊んでほしい。岐阜は自然の豊かなところ。四季を感じながら、仲間と遊んだりする中で、やりたいたことが見つかるんだ。

夢をもってチャレンジしつづける森山選手。

夢が語れるっていいね。

夢があるからこそ、

苦しいことだって

のりこえられるんだ。

森山選手のサイン&写真、特製ステッカーをプレゼントします。詳しくは裏面プレゼントコーナーをごらんください。

《森山泰行選手プロフィール》

1969年5月1日生まれ

加納西小・笠松中卒業後、帝京高校、順天堂大学を経て、名古屋グランパスをはじめJリーグ、スロベニアリーグに所属しFWとして活躍。2005年、選手兼アドバイザーとしてFC岐阜に入団。今年の目標は、FC岐阜のJFL昇格。

